



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,  
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2021年 富士五湖クラブ 6月ブリティン 第200号

会長 後藤昭子  
副会長 原 俊彦  
副会長 望月 勉  
書記 後藤明久  
会計 望月喜代子  
会計 武藤五子  
直前会長 望月喜代子

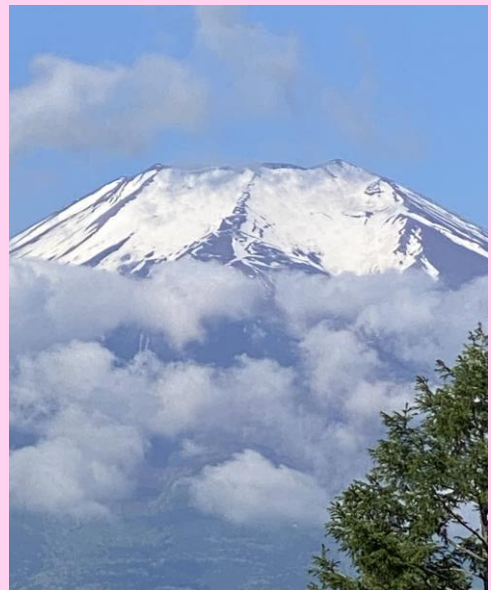
国際会長 : Jacob Kristensen (デンマーク)  
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」  
アジア太平洋会長 : David Lua (シンガポール)  
「変化をもたらそう」  
東日本区理事 : 板村哲也 (東京武蔵野多摩)  
「変化を楽しもう」  
あずさ部長 : 御園生好子 (東京サンライズ)  
「変わるに挑戦！」

富士五湖クラブ会長 : 後藤昭子  
『前向きに前向きに 今日笑顔で絶好調！！』

### 6月 第1例会

2021年6月11日(金)PM19時30分～  
於 : ふれあいセンター

開会点鐘	会長	後藤昭子
会長あいさつ	会長	後藤昭子
議事		
閉会点鐘	会長	後藤昭子



6月富士

### 5月のデータ

会員数	11名
例会出席	10名
コメント	1名
	91%

### 今月のハッピーバースデー

6月12日 小池敦子さん

### 今月のアニバーサリー

6月18日 原 俊彦さん&淑子さん

おめでとうございます！

## ☆ 会長あいさつ ☆

1年を振り返って

後藤昭子

昨年の今頃、コロナ禍が続く中でクラブの活動はワイズの活動はどうなっていくのだろうと心配しつつ会長職につきましたが…

7月のキックオフ例会はリアル&オンラインのハイブリット例会で開始。

8月の納涼例会も今回はメンバーだけでこじんまりとBBQを楽しみました。

9月の富士山例会は残念ですが中止。

コロナ感染が少し落ち着いた10月には高尾の森で行われた部大会に参加。伊東移動例会も1泊2日で開催できました。

11月の新館で迎える山梨YMCAバザーにも出店。12月に入ってコロナ感染拡大が再びとなり1月の新年例会は中止。ホストとして2月予定のあずさ部評議会も準備していたリアル開催もやむなく中止。

3月終わりには京都に行って京都洛中クラブとのDBCお花見例会を楽しむことができました。様子を見ながらの4月開催予定の第10回障がい者フライングディスク大会はなんとか無事に開催できました。

例会も休むことなくリアル&オンラインのハイブリットで続けることができました。遠方のメンバーもZOOMを通して参加していただきクラブ活動を予想以上に進めることができよかったです。皆さまのご協力に感謝します。どうもありがとうございました。

バトンを原 俊彦メンに引き継ぎます。

どうぞよろしくお願いします。



## 5月第1例会

日時；2021年5月7日（金）午後7時30から8時40分

場所；ZOOM オンライン例会

参加者；後藤2、望月2、原2、三浦、武藤、須藤、福田。

ズーム；三浦、須藤、原2。菰渕（東京サンライズ）

アッコ会長のZOOM開会の挨拶と諸報告があり、議事に入りました。

Acco；

今回はコロナ禍のため例年と違った形でのフライングディスク大会になりましたが各自それぞれの役割分担をこなし大会が開催できたことはよかったです。特に他クラブワイズボランティアはほとんど初めて参加してくださる方々だったので様子がわからないこともあったかと思いますがたくさんの皆さまにお手伝いいただいたことに感謝です。

ロースターは次年度からネット閲覧になる、申込期限 5/17⇒5/10 までに変更あれば連絡ください。

あずさ部評議会 5/9 18:30 から ZOOM で行う。

フライングディスク大会の反省

原；感染者が後々出たら心配したが大丈夫で良かった。

淑子；記録係を初めて体験、今年は例年と違いバタバタした感じがあった。

喜代子；表彰式がごたごたした。記録係は緊張した。三浦さんの負担を減らしたい。甲府21クラブから大勢来てくれて良かった。

望月；10回は中間 折り返し。

須藤；表彰のやり方が変わったので、万歳できないのは寂しい。記録カードがもらえたのは良かった。事前打ち合わせや説明をよくすべきだ。



三浦；当日の三浦の負担が大きかった。受付を増やすべき、変更や欠席の確認に手間がかかる。記録係は大変だったが、よくやってくれた。

須藤；役割分担を細かくしたほうが良い⇒男性陣を事前に決めた場所に配置する。

喜代子；名簿が事前に分かるほうが良い。欠席シュミレーションを前日にしたほうが良い。

淑子；名前シール⇒茅野さんに作ってもらうほうが良い。大会は名前コールのみで名札はない。記録が名前を呼んで審判が連れに行くのが通常だが。

武藤；お菓子が足りなかった。引率の職員にも配られていた。⇒よく打ち合わせすることが必要、また予備も用意するほうが良い。

福田；お菓子の件、職員にも配ってほしいと誰かに言われた。事前の打ち合わせが必要、指示系統をはっきりしたほうが良い。表彰式の流れが分かっていなかった。

須藤；メダル配りや景品配りを2人ずつの交代でやるのはどうか？

原；表彰式は密になりすぎていた。

後藤；競技、表彰は以前のやり方でソーシャルディスタンスをとるほうが良い。

福田；初めてのイベントで楽しかった。YMCAのリーダーも参加させたい。

望月；富士五湖クラブはコロナ禍でもイベント

ができて良かった。富士五湖 TV や山日新聞にも掲載された。板村理事がアジア地域へ報告した。

後藤；プログラムは事前に決めて、フライングディスク協会との事前打ち合わせすべき。ZOOMでの打ち合わせでもよい。甲府21クラブは初めて参加した方ばかりで要領を得なかった。来年も継続して依頼していくとよいと思う。

富士五湖のぼりのポールが伸びないものが多い、次回使用時に購入したほうが良い。

今回の反省は次回につなげていきましょう！  
皆さま、お疲れさまでした。

### あずさ部 第3回さつきの評議会

望月喜代子

5月8日、18時30分より zoom で評議会が行われました。小山久恵さんの司会で始まり、御園生あずさ部長、板村理事の挨拶と続き、第1号議案は、あずさ部 CS 助成金承認です。松本クラブ5万円、富士五湖クラブ7万円が提案され、異議もなく2号から5号までと進みました。報告事項では、事業主査報告の1番目に、私が地域奉仕(CS)、YMCA 事業主査として、4月24日(土)、富士吉田市パインズパークで、第10回障がい者フライングディスク大会が開催され、部長、書記、甲府クラブ、甲府21クラブから、沢山のワイズが参加していただいたことを報告しました。コロナの影響で、3回の評議会すべてが zoom 会議でしたが、1年間無事終わることが出来ました。協力していただいた皆様に心から感謝いたします。

〈評議会〉 議案審議

第一号議案 2020-2021 年度あずさ部 CS 助

成金承認の件（御園生部長）

松本クラブ アジア賞へ5万円

富士五湖クラブフライングディスク大会7万円

第二号議案 CS 助成金剰余金8万円及び評議

会補助金未支給分3万円のあずさ

部ファンドへの繰り入れ承認の件

(御園生部長)

第三号議案 2021-2022年度あずさ部部長活動

方針承認の件（長谷川次期部長）

第四号議案 2021-2022年度あずさ部予算承認

の件（並木あずさ部次期会計）

第五号議案 2021-2022年度あずさ部部大会・

評議会承認の件

部大会 2021年10月16日(土)（東京八王子）

第1回評議会 2021年7月17日(土)(東京たん

ぽぽ)

第2回評議会 2022年2月12日(土)(東京武蔵

野多摩)

第3回評議会 2022年5月14日(土)(長野クラ

ブ)

続いて部長→各事業主査→各クラブ会長→

エクステンション委員長の順番で報告がなさ

れました。



## 5月第2例会

日時；2021年5月28日（金）午後7時30から  
8時50分

場所；ZOOM オンライン例会

参加者；後藤2、望月（喜）、原2、武藤+マキ  
ちゃん。ズーム；三浦。

アッコ会長の開会の挨拶と諸報告があり、議事  
に入りました。



4/24第10回フライングディスク大会会計報告。  
予定通りの支出で済んだ。

事前打ち合わせを審判団としたほうがいい。

ソーシャルディスタンスを取っていつも通りの  
表彰形式がいい。

丸椅子やパイプ椅子を用意して離して座って  
もらい待機させる方式がいい。

ロースター；例年通りで申請した。東日本区は  
ネット閲覧となった。東西日本区のロースター

一部ずつ申し込みして、事務局保存する。  
神戸ポートファンドの玉ねぎ代金@2590（2箱  
+送料）

6/11（金）6月第1例会

6/12（土）東日本区大会 ZOOM

6/25（金）6月第2例会（定期総会）

7/2（金）キックオフ例会

7/17（土）あずさ部評議会 ZOOM 併用。13:00  
～14:30 6/26までに申し込み。

7/30 (金) 7月第2例会

原；来年度の会長主題『何があっても、、元気で楽しく』少人数なりのまとまりの良さを生かしていきたい。富士山例会、新年例会、DBC交

流例会をすすめたい。

定刻になり、アッコ会長の閉会の言葉で解散となりました。お疲れ様でした。

## 《山梨 YMCA だより》

<YMCA らしさってなに?>

山梨 YMCA 総主事 露木淳司



1844年にロンドンで誕生したYMCAは、その後ヨーロッパ各地に広がり、1851年にはアメリカ大陸に渡っていきました。9か国に広がったところで1855年、パリで初めて世界YMCA大会を開催、世界同盟が設立され、YMCAに加盟するための根本原則を定めました。これが世界最初のYMCAを規定する条件となる「パリ基準」です。

その後南米、アジア、アフリカへと広がっていく中で、YMCAの活動も地域ごとに異なる進化を見せます。そして1973年、カンパラ原則が採択。パリ基準では、イエス・キリストをわが神、救い主と宣言することを条件とし、対象は「青年限定」でしたが、カンパラでは、「すべての人々」とし、当時すでに加盟国は70か国以上で、プログラムも多岐にわたっていた中で、YMCAを語る上での最低条件を定める必要がありました。

山梨YMCAはここ5年ぐらいの間に飛躍的に事業規模を拡大しました。事業の種類も働く人の数も増加の一途をたどり、5年前のほぼ4倍となっています。それは喜ばしいことですが、同時に、果たしてYMCAにふさわしい活動状況になっているのか、YMCAらしさは保っているのか、という疑問が生じます。今こそ山梨YMCAの使命に学び、自らの働き方の検証が必要となっています。

この春、職員全員を集めて、全体研修を行いました。そこで初めて原則の確認を行いました。特に日本YMCA基本原則と山梨YMCAの使命については、文言一句一句に至るまで細かく読み込みました。この学びについて職員の反応は様々で、終わってみての感想はポジティブな意見が大半を占めました。中にはネガティブな意見も混じっていました。YMCAを正しく理解することの重要性を伝えることは難しいです。そのことを痛感させられる時間となりました。と同時にここでひるんではいけない、ブレてはいけないとも感じました。かつて使命や原則を定める必要が生じたように、YMCAの本質を伝える努力を怠ってはいけないのでしょうか。なぜFOR ALLなのか、どうして地域共生なのか。そこにはYMCAが取り組むべき理由があります。

### これからの予定

- 6月11日(金)6月第1例会 19時30分～ふれあいセンター
- 6月12日(土)第24回東日本区大会 13時30分～甲府常盤ホテル&Zoom
- 6月25日(金)定期総会 19時30分～ふれあいセンター